

越えていく文系

課題が多様化し、先を予測しにくい現代。

まちや暮らしをよくしていくためには、
社会環境という土台の新たなあり方を
模索していかなければなりません。

そこで必要とされるのが、幅広い知識や発想力、
テクノロジー理解、情報収集力などです。

工業系大学の文系学部という

「領域を越えていく」

多角的な学びは、社会の大きな力に、
そして、「変化する時代を越えていく」ための
キミのかけがえのない力になっていくはず。

つぎの社会づくりは、ここから。

※GIS（地理情報システム）は、地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータを総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術。

課題が多様化・複雑化する現代、2030年までに達成すべき具体的な目標SDGsには、17の目標が掲げられています。この考えは、いまや多くの企業や地域で取り入れられ、経営やまちづくりなど社会環境を考えるにあたって重要な視点です。いま世の中で必要とされる力を育むために、社会環境学部は多様な課題解決に目を向けた教育を行っています。

持続可能なまちを

「つくる」

人々の快適で住みやすい社会をつくる上で考慮すべき課題に向き合う研究



持続可能な企業・産業に

「変える」

企業や産業を経済発展と福祉が両立できるよう変えていく方法を考える研究



「越えていく文系」で、広がる可能性

2年次にゼミ配属。プロジェクトを通して様々な研究を重ね、社会で求められるスキルが身につく。

4年次にゼミ配属になる大学も多い中、2年次からの3年間で興味のある分野を思いきり深掘りできます。学年や大学を越え、時には地域や企業の方と連携して研究に携わる中で、プロジェクトの進行に必要なスキルを修得。課題を見つけ解決へ向けて様々なメンバーと協働できるスキルは、就職後も大きな強みとなります。

先輩の声

幅広い学びに触れ、「地域貢献がしたい」という目標に出会えました。



社会環境学科 地域コース 3年生
宮崎 豪太さん
(大分県／藤蔭高等学校 出身)

高校時代に災害の多い地域に住んでいたことや地域イベントに参加する機会が多かったことから、「防災」や「地域社会」に興味がありました。この2つが学べるのが社会環境学部。ゼミでは防災に関するクイズを解きながら災害リスクや避難経路を学べるゲームアプリ「防災GO!」の実装を目指してクイズを考えているほか、GIS[®]を使って独自で防災について調べています。また、好きな授業は「フィールドワーク」です。行政の要請でごみの減量化について一般の方にアンケートを取り、市の職員の方へ向けたプレゼンテーションを実施。他にも生態系や河川の調査、空き家情報の収集など、生活の身近にある様々な分野に触れたことで興味が広がり、「地域に貢献する」という目標が見つかりました。

地域創生や社会課題解決のための思考や知識、経験を深めるための、2つのコースを用意。

社会環境学科の既存の枠を越えた活きた学びは、サステナブルな社会づくりが求められる未来において、特定の業界だけでなく、幅広い分野で必要とされる力となっていきます。また、少人数制で教員との距離も近く、学生一人ひとりが積極的に学べる環境です。

経営コース

現代社会の経営活動に求められるビジネススキルを総合的に学ぶコースです。戦略策定や組織統制、マーケティング、SDGsをはじめとした社会的責任や法制度などを、社会環境の知識をベースに学びます。



組織の枠を越え、社会づくりを行う

経営に関する知識を新たな産業の創出や社会づくりに活かします。経営・ビジネスの役割を体感しながら学べるゲームなど多彩な学びも特徴です。

卒業生の声



私が興味を持ったのは、経営学やマーケティング。授業の中で地域の方と接し、様々な課題を知る中で、卒論は「福岡県大牟田市の商店街の活性化」について研究しました。現在はこの学びを活かし、銀行員として個人のお客様のライフプランをともに考え、資産運用をサポートしています。取り扱う商品にはSDGsに配慮したものも多く、環境に関する学部の学びが役立つことも。今後は個人法人を問わずよりたくさんのお客様をサポートし、地域の活性化や個人の豊かな暮らしを支えたいです。

福岡中央銀行 [2018年3月卒業生]

上原 智香さん (福岡県／筑陽学園高等学校 出身)

研究紹介

環境と防災が調和したまちづくり

田井 明 准教授



私の研究テーマは「防災」です。豪雨や洪水などの自然災害で被災した現場に足を運び、被害を拡大させた原因と、それを防ぐために何が必要だったかを追究しています。昨年12月からは日本各地の大学と協働で、AIを使って大雨を予測し、防災・減災につなげる研究も始まりました。他にも、温暖化により今後日本で起こりうる災害を予測するため、インドネシアなど海外へ足を運び、現地の研究者と意見交換も行っています。これらの研究で得た知識やスキルは、国や自治体に加え建設業界や環境コンサル会社など、人々の生活を支える様々なフィールドで求められています。

海外研修

海外研修プログラム〈ECO-STEP〉



社会環境学部独自の海外研修プログラム〈ECO-STEP〉は、2019年度からスタート。シンガポールを訪問し、環境施設の見学や優れた環境管理の体験、現地の人々との交流を通じた異文化理解など、英語コミュニケーション体験を通じて社会環境学部の学びを深めるプログラムです。

2025年度入試から新しい入試がスタート!

社会環境学部の入試日程

入試種別		出願期間	試験日	選考方法
総合型選抜	NEW 探究	9/13(金)～9/24(火)	10/12(土)	プレゼンテーション面接
	有資格			小論文・面接・資格点
	帰国子女・バカロレア資格取得者			小論文・面接
	専願制総合型選抜(後期)	2/22(土)～3/4(火)	3/11(火)	面接
学校推薦型選抜(併願制)		11/1(金)～11/6(水)	11/16(土)	小論文・面接
一般選抜	共通テスト利用選抜	前期A・B	大学入学共通テスト 1/18(土)・1/19(日)	大学入学共通テスト
		中期		
		後期		
	3教科型選抜	1/6(月)～1/27(月)	2/10(月)	個別学力試験
共通テスト併用型選抜		1/6(月)～1/27(月)	2/10(月)	3教科型選抜・共通テストの成績

※入試に関する詳細は、本学ホームページをご確認ください。(新しい総合型選抜に関する特設サイトは3月中に公開予定)

就職率2年連続 **100%**^{※1}

2023年 学部系統別実就職率ランキング^{※2} 九州 **1**位

※1 2023年3月卒業生実績 社会環境学部(就職者174名/就職希望者174名) ※2 法学系、経済系、商・経営系 大学通信調べ

■理想の就職へ導く3つのポイント

1

文系学部でありながら、
大手製造業・IT企業からの求人もあり

2

学科専任の
キャリアカウンセラー
からの専門的な個別サポート

3

上場企業及び大手中堅企業への
就職率67.2%

2023年3月卒業生実績(就職者117名/就職希望者174名)



**就職支援に熱心に
取り組んでいる大学**
日経キャリアマガジン 特別編集
「価値ある大学2023-2024
就職力ランキング」日経HR



**就職に力を
入れている大学**
大学通信
「大学探しランキングブック2024」

就職実績 きめ細かな就職サポートで、質の高い就職を実現しています。

●過去3年間の主な就職実績

麻生商事、ANA福岡空港*、小野建*、鹿児島銀行*、九電工*、九電産業*、西部ガスエネルギー、西部ガスリビング、サニックス*、筑邦銀行、ナフコ、西日本シティ銀行*、ピエトロ*、福岡トヨタ自動車*、福岡銀行*、福岡中央銀行*、前田道路*、第一生命保険、大和ハウス工業*、三井情報、山崎製パン など

※順不同 ※法人格はすべて省略※企業名は採用時のものです。*は2023年3月卒

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

〒811-0295
福岡県福岡市東区和白東3-30-1
[入試広報課] TEL: 092-606-0634 (直)



受験生サイト



社会環境学部
オリジナルサイト



社会環境学部
Instagram

※デバイスによっては読み取れない場合があります。